

減価償却 平成28年度償却資産申告書対応版(Ver.15.00)の予定

平成 28 年 1 月申告の償却資産申告書の様式変更に対応した、InterKX 減価償却／減価償却応援 Ver.15.00 のリリース予定について、以下のとおりご連絡します。

なお、償却資産申告書の新様式では「個人番号又は法人番号」の記載項目が追加となるため、個人番号・法人番号の登録に対応（マイナンバー対応）します。

以下の内容は変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

1. 発行プログラム
2. システムの対応内容（予定）
3. フォルダーの構成

1. 発行プログラム

1-1. 発行プログラムとバージョンアップの対象

発行プログラム	発行バージョン	バージョンアップの対象
InterKX 減価償却 減価償却応援スタンドアロン版 減価償却応援ネットワーク版	15.00	Ver.14.20／14.2.e2 Ver.14.10／14.11／14.1.e1 Ver.14.00／14.01／14.02 Ver.13.10／13.11／13.1.e1 Ver.13.00

1-2. リリース時期（予定）

(1) 送品開始日（予定）

InterKX 減価償却 : 2015 年 12 月 18 日
減価償却応援 : 2015 年 12 月 22 日

(2) InterKXインターネットダウンロード（ダウンロードマネージャー）の公開（予定）

InterKX 減価償却（自動配信） : 2015 年 12 月 9 日 9 時
InterKX 減価償却（手動配信） : 2015 年 12 月 9 日 9 時

(3) マイページのダウンロード公開（予定）

InterKX 減価償却 : 2015 年 12 月 9 日 9 時
減価償却応援 : 2015 年 12 月 9 日 9 時

※保守契約にご加入で、改版纳入方法をダウンロード選択された後に改版手配されたお客様は、「エプソン会計システム マイページ」よりダウンロードが可能です。

1-3. 減価償却応援スタンドアローン版 期限付きプロダクトID

Ver.15.0用の2週間限定プロダクトIDをご連絡します。

期限付きプロダクトID：796579-122756-241349-666533

1-4. 減価償却Ver.15.0用の電子申告プログラム(Ver.15.0.e1)について

平成28年1月申告の固定資産税(償却資産申告書)に対応した減価償却電子申告対応版プログラム(Ver.15.0.e1)のリリースを予定しています。

対応概要につきましては、電子申告システムのシステムインフォメーション(2015年12月初旬発行予定)にて別途ご案内いたします。

※平成28年1月申告の固定資産税の電子申告を行う場合は、今回の減価償却Ver.15.0にバージョンアップしてください。

1-5. データ連動対象プログラム

(1) 法人税システム(別表十六、別表四)

Ver.14.2と連動対象となる法人税システムは平成24年度版以降になります。

※InterKX版同士、スタンドアローン版同士、ネットワーク版同士が連動可能です。

減価償却	法人税	
Ver.15.0 Ver.14.2/14.1/14.0	平成27年度	Ver.H27.1/H27.2/H27.3
	平成26年度	Ver.H26.1/H26.2/H26.3
	平成25年度	Ver.H25.1/H25.2
	平成24年度	Ver.H24.1/H24.2

(2) 所得税システムとの連動(減価償却費計算書)

Ver.15.0と連動対象となる所得税システムは、平成23年版以降になります。

※手動(ファイル出力→ファイル取込)による連動になります。

InterKX版同士のみ自動連動が可能です。

減価償却	所得税	
Ver.15.0 Ver.14.2/14.1/14.0	平成27年度	Ver.H27.1
	平成26年度	Ver.H26.1
	平成25年度	Ver.H25.1
	平成24年度	Ver.H24.1
	平成23年度	Ver.H23.1

(3) R4システムとの連動

・法人税R4(別表十六、別表四)

Ver.15.0と連動対象となる法人税R4は平成26年度版以降(Ver.14.1以降)になります。

・所得税R4(減価償却費計算書)

Ver.15.0と連動対象となる所得税R4システムは、平成25年版以降(Ver.13.1以降)になります。

2. システムの対応内容（予定）

2-1.個人番号・法人番号の対応（マイナンバー対応）

個人番号・法人番号の設定に対応します。対応内容の概要は次のとおりです。

- ・ 減価償却システムでは、個人番号・法人番号は、償却資産申告書への出力のみに使用します。
したがって、減価償却システムより償却資産申告書の出力を行っていないお客様の場合、個人番号・法人番号の設定は必須ではありません。

(1) 個人番号・法人番号の登録

会社基本情報に個人番号、および法人番号の設定項目を追加します。
会社種別が「個人」の場合は個人番号、「法人」の場合は法人番号を設定します。

(2) マイナンバーパスワードの設定

マイナンバーパスワードの設定機能を追加します。会社種別が「個人」の場合に使用できます。マイナンバーパスワードが設定されていない場合、個人番号を設定することはできません。

- ・ マイナンバーパスワードは会社データ単位で設定します。ユーザー単位のマイナンバーパスワードの管理には対応しておりません。マイナンバーパスワードの設定は、マイナンバー取扱責任者が行い、必要に応じて、マイナンバーを取り扱うユーザーのみにパスワードを教えるようにしてください。

マイナンバーパスワードが設定されている場合、個人番号の設定時や償却資産申告書の出力時にマイナンバーパスワードの入力が必要になります。マイナンバーパスワードは、会社データを終了するまで有効になります。

(3) 個人番号・法人番号の出力

償却資産申告書の「個人番号又は法人番号」欄のみに出力されます。その他の帳票には出力しません。

【個人番号・法人番号の制御の比較】

	個人番号（会社種別：個人）	法人番号（会社種別：法人）
マイナンバーパスワード設定	メニューに表示されます。	メニューに表示されません(使用しません)。
会社基本情報での設定の制限	マイナンバーパスワードが設定されていない場合は、登録・変更はできません。 (登録・変更時にマイナンバーパスワード画面が表示されます)。	特にありません。
会社基本情報での設定内容の表示	設定内容をマスク表示します。	設定内容が表示されます。
個人番号・法人番号設定時の償却資産申告書の出力	償却資産申告書の出力条件画面で、<OK>をクリックした際にマイナンバーパスワード画面が表示されます。	特にありません。

2-2.償却資産申告書の様式対応

(1) 償却資産申告書の様式変更の対応

償却資産申告書の様式変更に対応します（「個人番号又は法人番号」の記載項目が追加）。

(2) 印刷パラメータの項目追加

償却資産申告書項目設定（メニュー「導入」→「償却資産申告書項目設定」）に「個人番号又は法人番号」の設定項目を追加します（出力する／出力しない）。

(3) 出力時のマイナンバーパスワードによる制御の対応

個人の会社データで個人番号が設定されている場合は、償却資産申告書の出力条件画面で<OK>をクリックした際に、マイナンバーパスワード画面を表示するように対応します。

(4) 個人番号のマスク出力の対応

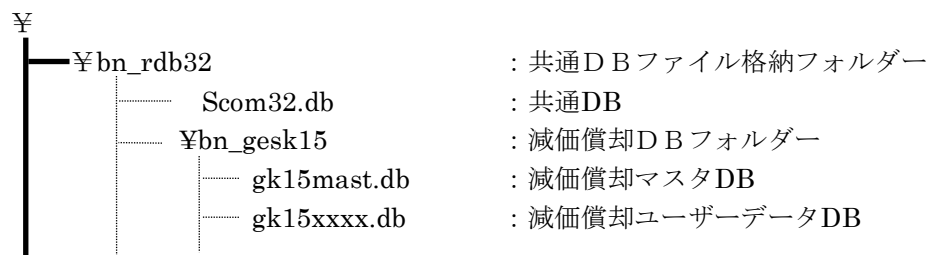
償却資産申告書の出力条件画面に「個人番号をマスク出力する」の設定を追加します。会社種別が「個人」の場合に表示される設定項目です。オンの場合、償却資産申告書の個人番号をマスク出力します。

3. フォルダーの構成

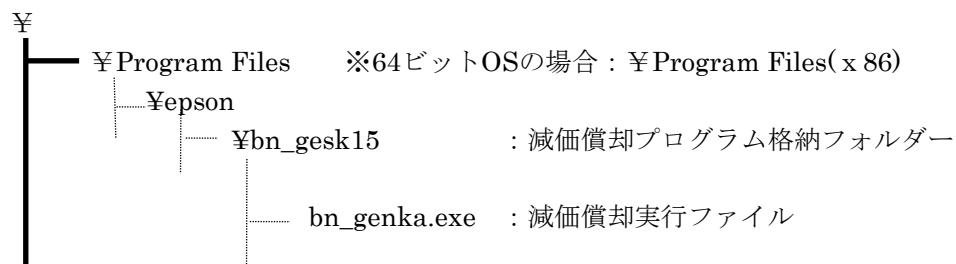
フォルダーの構成は、次のとおりです（Ver.14.0/14.1 と同じセットアップ先になります）。

3-1. InterKX減価償却／減価償却応援ネットワーク版

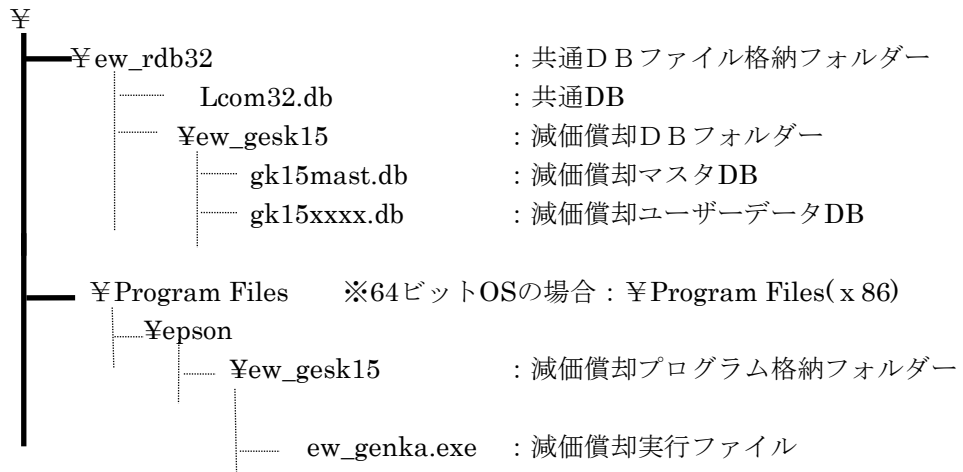
■サーバのフォルダー構成



■クライアントのフォルダー構成



3-2. 減価償却応援スタンドアローン版



以上、よろしくお願ひします。